

2024年10月2日

各 位

株式会社三十三銀行

## 「三十三銀行NPO応援基金」による寄付の実施について

株式会社三十三銀行（頭取：道廣 剛太郎）は、「三十三銀行NPO応援基金」として、三重県内で「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」「まちづくり」を主な活動分野とするNPO団体などに対し、活動を応援するため、総額100万円の寄付を実施いたします。

NPOについては、地域の課題解決を担うという観点から、2015年に国連で採択され世界共通の課題を解決するために設定されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、その重要性がますます高まっています。当行としても、2020年4月に表明した「三十三フィナンシャルグループSDGs宣言」に基づき、SDGsの達成に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めております。

本件は、2004年度から旧三重銀行が行ってきた支援を含めると21回目となります。

下記の通り、寄付を希望するNPOを募集し、書類審査、プレゼンテーション審査を経て寄付先と寄付金額を決定いたします。

### 記

#### 1. 応募資格

三重県内に主な活動拠点を置き、主に「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」「まちづくり」に関する活動を行っているNPO、一般社団法人、市民活動団体、ボランティアグループなど、地域の課題を解決しようとする全ての団体

#### 2. 応募方法

(1)~(4)の資料を、選考委員会事務局の三十三総研へ Email または郵送

(1)エントリーシート（三十三総研ホームページ <https://www.33bank.co.jp/33ir/>よりダウンロードして下さい）

(2)団体の目的や理念を記載した資料（定款、規約など）

(3)直近事業年度1年間の収支状況を記載した資料（財務諸表など）

(4)その他活動PR資料（指定サイズ等あり）

#### 3. 応募期間

2024年10月7日（月）～11月5日（火）（消印有効）

#### 4. 選考方法

(1)書類選考、(2)プレゼンテーション選考の2段階で実施

（プレゼンテーション選考は12月16日（月）に面談（本店ビル）またはWEBにて実施予定。）

※選考の結果、書類審査のみで寄付金額を決定させて頂く場合や、寄付を見送らせて頂く場合があります。

＜選考委員会メンバー＞

委員長 石原 洋介 三重短期大学 法経科教授 図書館長兼地域連携センター長  
委員 久安 典之 建築家、四日市諏訪西商店街振興組合 副理事長  
新海 洋子 一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事  
太田 和恵 三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課長

## 5. 評価の視点

- (1)『組織評価』・・・①団体の目的、理念等 ②組織体制 ③財務状況  
(2)『活動評価』・・・①活動の公共性、社会性 ②団体の目的と活動内容の整合性  
③活動の成果、効果 ④ネットワーク

## 6. 寄付金額

総額上限 100 万円（選考委員会による選考結果等を踏まえ、1 団体 1～15 万円を目安に配分予定）

## 7. 結果発表

2025 年 1 月下旬を予定し、寄付金は 2025 年 2 月に振込予定。

## 8. その他

詳細は、チラシ内容をご確認ください。

応募書類郵送先 及び 応募に際してのお問い合わせ先

**【選考委員会事務局】**

株式会社 三十三総研 調査部（担当：松田、中田）

住 所：〒510-0087 四日市市西新地 10 番 16 号 第二富士ビル 4 階

T E L：(059) 354-7102 F A X：(059) 351-7066

E-MAIL：[33ir@33bank.co.jp](mailto:33ir@33bank.co.jp)

U R L：<https://www.33bank.co.jp/33ir/>

以 上

### [お問い合わせ先]

担 当	経営企画部	石原	059-354-7187
-----	-------	----	--------------

地域課題解決への活動を  
寄付で応援します！



# 三十三銀行 NPO応援基金

本基金は、三十三フィナンシャルグループ SDGs 宣言に基づき、NPO など地域の課題解決を担う団体の活動を応援することで、SDGs 達成に貢献することを目的とした基金です。  
小規模の団体さま中心に1先1～15万円目安に寄付で応援します

寄付先  
募集♪

応募期間 2024年10月7日(月)～11月5日(火)

## ①応募資格

三重県内に主な活動拠点を置き、  
主に「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」「まちづくり」活動を行っているNPO、  
一般社団法人、市民活動団体、ボランティアグループなど、  
地域の課題を解決しようとする全ての団体（※選挙運動、布教活動、反社会的活動を行う団体は除きます）

## ②寄付金額

総額上限100万円（選考委員会の選考結果等を踏まえ、1団体1～15万円を目安に配分）  
寄付金の資金用途は自由です。寄付金を配分後、簡易な事後報告書類を提出頂きます。

## ③応募方法

下記の資料を、応募期間内に選考委員会事務局の三十三総研へEmail又は郵送下さい（消印有効）。

### ①エントリーシート

※三十三総研ホームページ（<https://www.33bank.co.jp/33ir/>）よりダウンロードしてください。

### ②団体の目的や理念を記載した資料（定款、規約など）

### ③直近事業年度1年間の収支状況を記載した資料（財務諸表など）

### ④その他活動PR資料（指定サイズ：A4、片面10枚（両面5枚）まで ※Emailも同様）

## 【お申し込み・お問い合わせ先（選考委員会事務局）】

株式会社 三十三総研 調査部（担当：松田、中田）  
TEL：(059) 354-7102 FAX：(059) 351-7066  
Email：33ir@33bank.co.jp  
URL：https://www.33bank.co.jp/33ir/  
住所：〒510-0087

四日市市西新地10番16号第二富士ビル4階



※裏面もご確認下さい。

# 《 寄付先の選考について 》

## 1. 選考方法

公正を期するため、有識者をメンバーとする「選考委員会」において選考します。

＜選考委員会メンバー＞

委員長 石原 洋介 三重短期大学 法経科教授 図書館長兼地域連携センター長  
 委員 久安 典之 建築家、四日市諏訪西商店街振興組合 副理事長  
 新海 洋子 一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事  
 太田 和恵 三重県 環境生活部ダイバーシティ社会推進課長

寄付先団体の選考は、①書類選考、②プレゼンテーション選考、の2段階で行います。書類選考を通過した団体は、プレゼンテーション選考（2024年12月16日(月)に三十三銀行本店ビルまたはWEBにて実施予定）への出席をお願いします。

※詳細については、応募締め切り後に、三十三総研よりご連絡申し上げます。

※選考の結果、書類審査のみで寄付金額を決定させて頂く場合や、寄付を見送らせて頂く場合があります。

## 2. 評価の視点

ご提出いただいた資料、プレゼンテーション等を踏まえ、次の視点から評価いたします。

- ①『組織評価』・・・ (1)団体の目的、理念等 (2)組織体制 (3)財務状況
- ②『活動評価』・・・ (1)活動の公共性、社会性 (2)団体の目的と活動内容の整合性  
(3)活動の成果、効果 (4)ネットワーク

※評価の視点についてはエントリーシートにある各項目を参考にしてください。

## 3. 結果発表

2025年1月下旬を予定し、寄付金は2025年2月に振込予定です。

## 寄付対象となる団体の活動内容例

環境保全	次世代育成支援	ダイバーシティ	まちづくり
【持続可能な社会づくり】 ◇ 温室効果ガスの排出削減 ◇ 二酸化炭素を吸収する緑化推進 ◇ 新エネルギーの普及・啓発 ◇ 3Rなどごみゼロ社会に向けた取組 ◇ 持続可能な環境教育活動 等	【子どもの育ちに関する活動】 ◇ 子どもの貧困対策 ◇ 児童虐待の防止 ◇ 多様な価値観に触れる機会の創出 ◇ 不登校やいじめ等への対応 ◇ 子どもを犯罪に巻き込まない取組 等	【女性活躍の推進】 ◇ 男女共同参画の推進 ◇ DV防止の推進 等 【障害者支援】 ◇ 障害者雇用促進に関する支援 ◇ 障害者の暮らしやすい環境づくり 等	【地域の活性化】 ◇ 商店街等の活性化 ◇ 地域の特産品づくり 等 【地域コミュニティづくり】 ◇ 地域住民の交流活動 ◇ 地域文化の保全 等
【自然環境の保全】 ◇ 生物多様性保全活動の促進 ◇ 里地里山里海の保全・活用 ◇ 希少な野生動植物の保護 ◇ 森林・河川等の整備・活用 ◇ 沿岸海域環境の保全 等	【子育てに関する活動】 ◇ 幼児教育・保育、地域子育ての推進 ◇ 男性の育児参画の推進 ◇ ひとり親家庭等への支援 ◇ 障害児・病児への支援 ◇ 子育て期の女性に対する支援 等	【高齢者支援】 ◇ 高齢者の社会参画の促進 ◇ 高齢者の地域での支え合い活動 等 【多文化共生】 ◇ 外国人の暮らしやすい地域づくり ◇ 外国人の生活支援への取組 等 【性の多様性支援】 ◇ 暮らしやすい社会づくり 等	【まちの美化・再生等】 ◇ ゴミ清掃活動 ◇ 老朽家屋・空き家対策 等 【安全・安心なまちづくり】 ◇ 地域防犯に関する活動 ◇ 地域の防災活動 等